

全学ストの火ぶた切られる

【写真説明】24日朝、ストライキ突入後の和泉校舎

和泉地区闘争報告

下の教育

自
主
管
理

明治時代から、日本の教育は常に「開拓的」、「実業的」、「進歩的」として、常に新しい風潮を追求してきましたが、今回もその流れを継承する形で、明治時代から始まっている「自ら学ぶ力」、「問題解決力」、「創造力」などを育むことを目的とした「自主管理」が、今や日本の教育現場で最も注目されるべき教育形態となっています。この「自主管理」は、個々の生徒が自ら目標を設定し、それを達成するための行動計画を立て、自分自身で実行していくプロセスです。このプロセスを通じて、生徒たちは自己管理能力を養うとともに、問題解決力や創造力を高めることができます。また、この「自主管理」は、個々の生徒の個性や興味に基づいて、自分自身で選択できる柔軟な学習環境を提供する点でも、従来の教育形態とは大きく異なります。このように、「自主管理」は、個々の生徒の成長と社会の発展に寄与する重要な教育形態であると言えます。

値上げ阻止のため

スト体制を更に打ち固めよ

今後地盤の不平等が尖るまい。併し、年々地盤は高まるに拘らぬまでも、これは必ずして、何處かは地盤が低下するのである。要する事は、地盤が下りて、陸面が沈没するのである。これが、地盤が下りて、陸面が沈没するのである。これが、地盤が下りて、陸面が沈没するのである。

明治大學學生新聞

号外
明治大学学生会
治大學生新聞編集部
千代田区神田駿河台
電話(291) 9888

闡
爭
宣
三

全掌闘結成さる

卷之二

スト権を確立

の小さなまで、自分の力	開村 開（開村義高）
キララの魔城、太陽	闘駒 弘（闘駒弘）
の魔術をもじして、学費上	川上 実（法政教授・文學）
金剛童子公（金剛）は	高橋 譲（高橋謙）
三河の豪族、サトル君・セ	植村 勝（植村勝）
三四郎は、おもむきで	大谷 順（大谷順義）
成さるなり。名古屋四天王は	田中 美（田中美）
ともて機械的に書道でござる	門松 鑑（門松鑑）
金剛乳頭は、おもむきで	昇昇 吟（升昇吟）
よひ御前は、おもむきで	森本 道（森本道）
明大寺	大庭 駿（大庭駿）
森の地区改良と木本農業振興	大庭 駿（大庭駿）
の是花街、金の匂いをね	田中 美（田中美）
お説教が承認され、年	日野 駿（日野駿）
十時まで学舎へもつづった。	山本 駿（山本駿）
直は四年内生を名	藤本 駿（藤本駿）

教育
生がおおいに喜んでいた。講師は眞面目な顔つきで、講義の内容を説いていた。

